

9-6
1-13

調査月報（四九）四月

昭和二十五、五、一〇
調査普及局調査課

天野 264

課名	調査項目
人事課	一一〇級職以上の職員調査（四月二二日文人給第九〇号）
福利課	二、第四次試験的格付の対象官職分布状況調査（四月二七日国人第五五号）
宗務課	三、宗教主義の幼稚園の現状についての調査（四月二七日文宗第三五号）
会計課	なし
渉外ニネスコ課	なし
福官臣房	なし

局	学術	大学	中等初等教育局
学術課	大学課	庶務課	黒板課
研究助成課	中等教育課	保健課	初等教育課
教職員養成課	職業教育課	保健課	保健課
技術教育課	学生生活課	なし	なし
学生生活課	研究助成課	なし	なし
研究助成課	教職員養成課	なし	なし
技术教育課	学生生活調査（四月二二日文大生第三三二号）	なし	なし
学生生活調査	新潟大学第二学年第三学年補欠入学志願者種別毎調査	なし	なし
研究助成課	新潟大学入学志願者入学者種別毎調査	なし	なし
教職員養成課	新潟大学第二学年第三学年補欠入学志願者種別毎調査	なし	なし
技术教育課	新潟医学部入学志願者について（四月一二日文大大第二九四号）	なし	なし
学生生活課	民間研究機関の実情調査（西月二〇日文大衛第三七五号）	なし	なし

大臣官房

○人事課

一、一〇級職以上の職員調（四月二二日文人福第九〇号）

右について、人事院との接渉及び給与台帳の資料とするため、四月三〇日現在在職者について別紙様式により五月一〇日までに提出するよう国立学校の長、所轄機関の長あて照会

様式一、学長、校長、所轄機関の長、学部長、役付職員であつて一〇級職以上のものの官職氏名

様式二、様式一に記載されたものにつき氏名、職名、学歴、俸給事項、略歴

様式三、職名別による氏名、級号、学歴資格、勤続年数

二、第四次試験的格付の対象官職分布状況調査（四月二七日国人第五五号）

右につき、広報等六職群に属する官職の分布状況を調査することとなつたので、従前の一例により職種別人員調を広報、統計、國務、農林、財政、外務等各職群毎に別紙「職種一覧表」（略）により四月二〇日現在で調査の上五月一〇日までに報告するよう本省官房課長、各局長、各国立大学長、各所轄機関長あて照会

○福利課

一、長期病休者の個人調査（三月二十五日国福第四四号）

右について、人事院事務總長から依頼があつたので所轄の職員中の該当者について所定の用紙（所屬、職務の級、年令住所、発病からの日数、病名、病養の形式、病養施設、社会保険、意見及び希望等）により調査の上、四月二〇日までに提出するよう文部本省各局課長、国立学校長、所轄機関長あて照会

○宗務課

一、社寺教會の墓地の現状調査（四月二七日文宗第三六号）

右についてサンプル調査をしたいと思うから調査票（社寺教會の名称、所在地、所轄教宗派教團の名称、宗敎系統、墓地をもつてゐるもの面積等、墓地の所管、利用状況、共同墓地、墓地についての意見等）を管下社寺教會に配付方を東京都、神奈川県、埼玉県各知事あて依頼

二、宗敎主義の幼稚園の現状についての調査（四月二七日文宗第三五号）

右について、調査上の参考資料とするため幼稚園員免許法及び私立学校法の施行に伴う宗敎關係の幼稚園における影響を知りたいと思うので四月三〇日現在にて調査票（名稱、所在地、宗敎及び宗敎團體の名稱、経営について、園長について、教員について、

園児について、施設未整備教育、可燃物免許法についての意見書等)記載の上六月一日までに回答するよう宗教主義の効懶圓あて照会

大 学 学 術 局

○大 学 学 課 (四月七日文大大第三二三号)

一、旧制、新制大学入学者未入学者調 (四月七日文大大第三二三号)
右について、調査の必要があるので学校名、文科理科別による本年度卒業者、従前卒業者の中大学未入学者、本年大学入学者(旧制大学入学者、新制大学一年入学者、新制大学二年又は三年入学者)について作成の上、四月二十日までに報告するよう従前旧制高等学校を包含した国公私立大学校長、旧制公私立高等学校長あて照会

二、旧制大学学部入学志願者学部別調 (四月七日文大大第三一大号) 右について調査の必要があるので出身校別(大学予科修了者、他大学予科修了者、高等学校卒業者、専門学校卒業者等)による学部別志願者、入学者数を報告するよう旧制国公私立大学長あて照会

新制大学入学志願者種別毎調

大学、大学予科、大学附属専門部、専門学校、新員養成諸学校、旧制高校、新制高校等

の種別による志願者入学者男女別数

新制大学第二学年、第三学年補欠入学者種別毎調

大学予科、高等学校、専門学校、新員養成諸学校の種別による補欠募集数、志願者入学者数

三、新制医学部入学志願者について(四月一二日文大大第二九四号)

右について、現在大学に在学している学生中、将来医学部に入學を希望している者について第一年目及び第二年目の在学学生数、内医学部志願の学生数、医学部希望者のための特別課程の有無及び在学生数を調査の上四月末日までに報告するよう各國公私立大学長あて照会

○学 生 生 活 課

一、学生生活調査(四月二二日文大生第三三一號)

右について、学業継続のため勤労による所得を必要とする学生数とその必要度の把握のため別紙調査要項により調査を実施することになつたので協力方を指定各大学あて依頼

調査事項 五月三一日現在 七月一五日までに送付

A票 学校及び各学部にて記入(在籍总数、入学年次別数、家庭所在地、都道府県別
学生数、被学生、学校納付金)

● 調査対象となる分社 総括生記入

- 一、保護者（産業分類）二、家庭所在地、三、居住状況、四、学業維持の必要経費、五、保護者の仕送り、六、奨学金の有無、七、内職希望者数、八、五月中に従事した内職状況
九、内職あつ旋の場所

○ 崇学部において日報により集計記入

- 一、B票回収数（性別入学年次別、保護者の産業分類別）
二、学業を継続するに必要な経費、慶祝分布（性別、居住別奨学生有無）

三、学業を継続するに必要な経費（金額別、性別、居住別、奨学生有無）

○ 学術課

● 民間研究機関の実情調査（四月二〇日 文大術第三七五号）

民間研究機関の実情を正確に把握するため、別紙調査表により調査を行うから四月一日現在で必要事項を記入して五月一〇日までに提出するよう関係各研究機関長あて照会

第一号 調査表、研究機関全般に関するもの

研究機関名、所長名、財産、職員、役員、戦災状況、復興状況、附属施設、藏書数、刊行物

第二号 調査表、研究機関の収入に関するもの

昭和二十四年度決算額、经常收入、臨時收入、昭和二十五年度予算額经常收入臨時收入

第三号 調査表、研究機関の給与に関するもの

人件費に要する経費、維持に要する経費、事業に要する経費による昭和二十四年度決算額、昭和二十五年度予算額

第四号 調査表、研究機関の給与に関するもの

職員の氏名、職名、最終学歴、給与、現物給与額、職歴年数、職務内容

第五号 調査表、研究機関の事業項目に関するもの

事業項目別に、主な主任研究者、研究従事者、研究着手年月、補助金交付金等の額及び出所

第六号 調査表、研究機関の業績に関するもの

研究成果、研究發表、特許、現地調査、製造事業、委託試験、技術指導その業績

○ 社会教育課

一、「父母と先生の会」実情調査（四月一五日文社社第一七二号）

右について、結成状況その他のについて総合的に実情を把握するため、別紙調査表に基き、三月三一日現在にて都道府県下の国公私立各学校の「父母と先生の会」の現状を五月三一日までに調査報告するよう各都道府県教育委員会あて照会

○ 社会教育局

一. 団体数

小学校、中学校、高等学校、幼稚園、特殊學校の官公私別による学校数、P.T.A.だけある学校数及び比率、P.T.A.と後援会との他併立しているもの、後援会との他だけのもの。

二. 会員数

小学校、中学校、高等学校、幼稚園、特殊學校の官公私立別に会員数、父母数、男女数、会員数。

三. 連合体ないし連絡協議体

郡單位、市單位、都市單位、都道府縣單位、ものの加入学校種類、当該地域に下げるP.T.A.の連合体への加入率、事務所所在地。

四. 稽員の教員公種率

五. 稽員の決定方法

六. 会員の収訟

七. 総会・開催回数及び定員数

八. 会費のとりかた

九. 稽員の会費

十. 会費の額

一一. 昭和二十四年分収入の収訟、支出の内訳

一二. 昭和二十五年三月三一日現在にて調査の上四月末日

までに報告するよう各図書館長より監査会。

調査普及局

○ 社会教育施設課

図書館調査（四月一三日 文社施方一七〇号）

図書館協会成立し、図書館の設置基準を至急設定すら事と左たつて別紙調査表（図書館名、所在地、施設坪数、蔵室総数、蔵書冊数、閲覧図書数、閱覧人買経費、経費）の各事項につき三月三一日現在にて調査の上四月末日までに報告するよう各図書館長より監査会。

○ 調査課

一. 定期刊行

一、資料月報（三三）三月

二、文部時報（八七）四月

三、調査月報（四八）三月

二. 統計課

（一）昭和二十五年度学校基本調査（四月一四日 算調方一六二号）

短期大学は本年より開校のところ標記調査につけては、学校基本調査規則、同実施要領に従つて調査票の提出を要するので別紙調査票を五月三一日現在にて各々当該事項記入の上

六月二〇日までに提出するよう公私立専門大学長あて照会

一、学校調査票（設立者、学校種別、学校名、所在地、教員数、助員以外の職員用人数、学生生徒数、土地及び建物面積）

二、学科別学生生徒数（学科別による一八年度以前入学者数、一九年度一二五年度入学者数）
三、入学者調査票 学生生徒の募集人員、入学志願者、入学者数、入学者の入学前の教育程度別による学生生徒数、編入者数及び新入学者数
四、附属図書館調査票 設置者、名稱所在地、職員数及び用人数、和漢書、洋書別による藏書冊数、昭和二四年度における藏書の増減および閲覧冊数

二、昭和二五年度文部省所轄機関調査（四月一四日 文調統第一八八号）
昭和二四年度文部省訓令第六号による標記の調査について別紙調査票にそれだれ當該事項記入の上、五月三一日までに提出するよう文部省所轄機関の長あて照会

調査票、名称位置、職員数及び用人数、土地建物面積、経費
調査票（国立博物館、科学博物館）

名称位置職員数及び用人数、所蔵物件数、土地建物面積、経費

○管 理 局

一、朝鮮人生徒の在学状況について（四月一三日 文管庶第八五号）

右について、事務上必要があるので県下の新制高等学校在学の朝鮮人生徒総数を文科系、理科系別に区分して四月一〇日現在にて調査し四月二十五日までに報告するよう各都道府県知事、各都道府県教育委員会教育長あて照会

二、昭和二五年度私立学校建物戦災復旧計画について（四月二七日文管庶第一〇四号）

右について別紙様式（主なる校舎の所在地、設立者名、戦災前の学校建物総面積、戦災面積、昭和二四年度までの復旧状況、貸付状況、昭和二五年度の復旧計画、資金計画別による建物用途工事種別、構造坪数、單価、工事費）により調査の上五月二〇日までに報告するよう各都道府県知事、戦災を受けた各大學高専校長あて照会

○資 材 調

一、光熱に関する実情調査（四月二七日文施資第二四九号）

電気需給調整規則一部改正の告示以未問題となつて未だ電気問題も通商産業省令、経済安定本部令第三号によつて一応の解決を見たが、各学校によつてはまだ残された問題もあると思うので別紙様式により調査したいので五月二〇日までに報告するよう国公私立大学長あて照会

第一様式（電気）四月分

学校名、契約種別、最高需賀電力量、四月分割当量、四月分使用量等

第二様式（ガス）

昭和二四年四月より昭和二五年三月までの使用料、使用料金

第三様式（光熱費）

昭和二四年四月より昭和二五年三月までの石炭、まき費、その他光熱品目及び経費、

電気料金、ガス料金

